日高村地域おこし協力隊員募集要領

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和３年２月１７日

■地域おこし協力隊として「やりたい」を応援する日高村■

（日高村の概要）

日高村は、高知市より西に16ｋｍと高知県の中心部に近く位置する自治体です。空港からは、高速道路を利用し車で50分、JRが３駅を構え公共交通機関が県内でも充実しています。仁淀ブルーと称される水質日本一の仁淀川の中流域に位置し、貴重な動植物を育む豊かな自然が残っています。

（日高村の「１」）

・世界一：募集内容のミッションである「ひだか和紙」の世界一薄い和紙

・日本一：募集内容のミッションである「シュガートマト」バイヤー評価

・県内一：募集内容のミッションである「霧山茶園」16haの広さを誇る

（日高村の協力隊活動実績）

　・過去実績（令和２年１０月末時点）

　　→任期満了４名（内１名：村内起業、内３名：一身上の都合により転居）

　　→任期中：３年目：１名　地域商社立上

　　　　　　　２年目：５名　シュガートマトの新規就農者として自立

　　　　　　　　　　　　　　観光協会の立上支援・運営

　　　　　　　　　　　　　　古民家カフェ運営

　　　　　　　　　　　　　　キッチンカー・酒蔵カフェ運営

　　　　　　　　　　　　　　交流拠点施設「とまとと」運営支援

　　　　　　　１年目：２名　交流拠点施設「とまとと」運営支援

　　　　　　　　　　　　　　起業定住にむけた取組中

日高村は、協力隊本人の「したいこと」の実現や、地域の課題解決、新しい取組みへチャレンジして村を元気にしてくれる「地域おこし協力隊員」を募集しています。

■募集内容■

《業務概要》

**（１）特産品「トマトの栽培」**

　　・配置先：㈱コスモスアグリサポート

　　・日高村特産品「シュガートマト」の栽培支援や新規就農に向けた取組

　　・新規就農に向けては、ハードルがあるため、未経験者向けに県内の「担い手センター」にて研修を受けることも可能

**（２）和紙産業の振興**

　　・配置先：㈲ひだか和紙

　　・世界一薄い和紙の製造支援や販路拡大（海外メインのため英語必須）支援

　　・欧州や東南アジアに向けての出荷実績あり

**（３）お茶産業の振興**

　　・配置先：農事組合法人霧山茶業組合

　　・四国内で有数の茶畑を誇る霧山茶園にて栽培～商品化までの作業支援

　　・体験メニューも開発しており、当日の体験メニュー提供や周知（HPやSNS）を行う。

**（４）ふるさと納税の充実・拡大**

　　・配置先：一般社団法人NOSSON

　　・元協力隊が立ち上げた地域商社内で、ふるさと納税業務支援を行う。

　　・主に、ふるさと納税HPの更新や商品紹介素材の作成、寄付者対応、商品開発など採用者の能力と意欲に応じて業務バランスを調整します。

**（５）集落活動支援センター「ミライエ」を軸にした集落コミュニティの活性**

　　・配置先：一般社団法人能津未来

　　・地域住民が立ち上げた団体と一緒に、ミライエを活用したコミュニティの活性事業支援を行う。

　　・主に、ミライエでの地域産品の販売や販路拡大などを支援し、協力隊期間満了後には、同地域での定住に向けた取組を平行して行う。

**（６）障がい者支援（新規農福連携事業の創出など）**

　　・配置先：NPO法人日高わのわ会

　　・地域再生推進法人として日高村と連携して地方創生事業の主体として活動している同団体における障がい者支援を行う。

　　・主に、障がい者支援業務を団体と一緒になり活動し、新規事業の創出なども企画し、全員参加型コミュニティの形成に向けた取組の一翼を担う。

**（７）キッチンカーを活用した地域活性支援**

　　・配置先：協力隊個人活動

　　・採用に合わせてキッチンカーを備え、地域事業者などの物品の販売や加工品、自身の商品や飲食物の販売を行い、地域活性の取組を実施するとともに、起業定住に向けた取組を実施する。

　　・採用後は、キッチンカーの活用に向けた利用ルールなどを定め関係者との調整を行う。活用開始後は、既にキッチンカーで活動中の協力隊と共に活動することで、そのノウハウを身に着け、ミッションに活かす。

**（８）日高村アーカイブにかかる取組**

　　・配置先：合同会社ショープロジェクト

　　・オムライス観光大使に任命しているローカル芸人「あつかんＤＲＡＧＯＮ」の所属する団体と連携した情報発信を通じて地域の魅力を内外に発信する。

　　・ＳＮＳでの情報発信力のある方や動画や写真の編集可能な方など。

**（９）起業定住にかかる取組**

　　・活動範囲：起業に必要な範囲

　　・協力隊本人が村内起業を通じた定住に向けた活動を村が支援します。

　　・起業については、協力隊担当者とのヒアリングを通じて、支援方法などについて検討します。

**（１０）地域活性にかかる取組**

　　・配置先：村内のその他の事業者や団体、協力隊本人

　　・日高村では協力隊と共に自社活動を通じて地域貢献する事業者などの支援をしています。

　　・事業者からの事業計画に応じて随時、応募する活動内容は更新されます。

　　・申込時点で、事業者から協力隊設置希望が提出されている事業者と事前のヒアリングを行い、マッチングを調整します。

　　・協力隊本人による地域活性にかかる取組については提案を元に協力隊担当者が各種関係者や事業にかかる調整を行います。

　　・事業者想定：NPO法人土佐の森救援隊・木の駅ひだか、ベジフルポート

　　　→木の駅：林業関連、薪の製造、コミュニティ運営

　　　→ベジフルポート：ハーブ栽培～販路拡大など

《募集対象》

（１）令和３年４月１日現在の満年齢が２０歳以上になる方で、下記のいずれにも該当する方

（２）３大都市圏の都市地域、政令指定都市等（過疎・山村・離島・半島等に該当しない市町村）から転出し、日高村内に居住し、住民票の異動ができる方

（３）普通自動車運転免許を取得している方、又は取得見込の方

（４）日常的にパソコンを使用し、電子メール等情報の送受信ができる方

（５）住民と協調して集落や地域を元気にするために精力的に活動できる方

（６）協力隊員の期間終了後、日高村に定住し就業しようとする意志のある方

《募集人員》

　　予定　若干名　　日高村内に勤務

《身分》

　　会計年度任用職員（地方公務員法第17条及び22条の２）

《雇用期間・雇用形態》

　　日高村長が委嘱する。

　　委嘱日から令和４年３月３１日まで

（２年目以降は、活動評価により年度単位で更新し、最長で委嘱日から３年まで延長）

《勤務日及び勤務時間》

　（１）勤務日　原則として週31時間もしくは週４日間

　　　　但し、業務内容により変更する場合もあります。

　（２）勤務時間　原則として８時３０分～１７時１５分（１日当たり７時間45分）

《報酬》　月額　１８８,３２０　円

　　　　　一時金有り（期末手当：6月、12月に各1.3月分　計2.6月分）

　＊報酬及び一時金については、日高村役場行政職員の報酬にかかる規定に応じて年度ごとに調整がある可能性があります。

《待遇・福利厚生》

　（１）住居は、移住担当者が村内の空き物件を紹介します。

　　　　家賃の一部については村が負担します。（月額3万円上限）

光熱水費等は協力隊員の負担です。

　（２）健康保険・厚生年金・雇用保険に加入します。

　（３）年次有給休暇は１年間に１０日です。

《応募手続》

1. 募集期間　令和３年２月１７日（水）～定員に達するまで随時募集

書類が到着し順次、第１次選考を実施します。（定員数については令和３年度予算に応じて調整があります）

　（２）提出書類（提出された書類は返却しません）

　　　　①「地域おこし協力隊」隊員応募用紙

　　　　②履歴書（市販のもので可・直筆及び写真貼付（Word等活用も可）

　　　　③地域おこし協力隊活動についての作文（Ａ４で書式自由、ワープロ可）

　　　　　「地域おこし協力隊に活かしたい私の能力」「３年間の活動目標」等について１，０００字程度にまとめてください。

　（３）提出先等　日高村役場企画課まで

《選考》

　（１）第１次選考

　　　　書類選考のうえ、結果を応募者に後日文書で通知します。また、合格者には２次審査の案内を電話で通知します。

1. 第２次選考（面接）
	1. 対象第１次選考合格者について面接を行ないます。
	2. 日時：第1次選考合格者と打ち合わせのうえ、日時を決めます。
	3. 場所：原則として日高村役場（原則、来村しての面接ですが、コロナ禍を鑑み、オンライン等の対応も調整いたします）

　（３）最終選考結果の通知

　　　　　合否については、文書で第２次選考参加者に通知します。

《その他》

（１）応募者がいない場合や、合格者不在の場合は募集期間を延長します。

（２）兼業を希望する場合、村長への届出により認められることがあります。

（３）募集期間内でも、状況により期間満了前に締切る場合があります。

（４）協力隊個人への活動にかかる補助金制度もあります。

《応募及びお問合わせ先》

　〒７８１－２１９４　高知県高岡郡日高村本郷６１番地１

　　　　　　　　　　　日高村役場企画課　地域おこし協力隊担当

　　　　　　　　　　　電話：　　 ０８８９－２４－５１２６

　　　　　　　　　　 ＦＡＸ：　 ０８８９－２４－５２５０

　 　　　　　　　　　Ｅメール： kikaku@vill.hidaka.lg.jp